

地域特性等を踏まえた防火防災訓練のあり方

— 火 災 予 防 審 議 会 答 申 —

平成 29 年 3 月

火 災 予 防 審 議 会

はじめに

阪神・淡路大震災では、倒壊家屋に閉じ込められた多くの住民が、近隣住民の助け合いによって命を救われており、自助や共助の重要性など多くの教訓を得ました。

首都直下地震の切迫性が指摘されている東京では、甚大な被害が想定されており、その被害の軽減の取り組みは、喫緊の課題であります。

平成26年12月に策定された「東京の防災プラン」では、2020年まで毎年200万人の防火防災訓練への参加を目標として掲げています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識のもと、自主防災組織をはじめとした地域住民による自助及び共助の取り組みは、地域防災力向上のための根幹であり、とりわけ出火防止対策と初期消火対策が重要であると考えます。

このような状況を踏まえて、東京都知事から火災予防審議会に対して「地域特性等を踏まえた防火防災訓練のあり方」について諮問がなされ、2年間にわたる審議、検討を経て、ここに答申をいただきました。

本答申では、地域防災力を向上させるための防火防災訓練の効果的な実施手法について、対象者に合わせた訓練内容の必要性やP D C A型防火防災訓練手引きなど具体的な提言をいただいております。

東京消防庁では、本答申内容を踏まえ、地域防災力の向上と防火防災訓練に係る各種施策を積極的に推進し、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市にふさわしい世界一安全安心な都市・東京の実現に向け一層の努力をしてまいります。

結びに、ご多忙のなか、本答申のためにご尽力いただきました火災予防審議会の中林会長、地震対策部会の糸井川部会長をはじめ、各委員や関係者の皆様に深くお礼申し上げます。

平成29年3月

東京消防庁

消防総監 高橋 淳

ま え が き

火災予防審議会は、昭和58年3月に「防災市民組織等の地震時消火活動力の現状と対策」及び、平成19年3月に「地震時における地域の防災力に関する課題と対策について」、平成21年3月に「地震時における地域消防活動と災害情報収集伝達体制のあり方について」など、これまでに幾度か地域の防災力に関する諮問を受け、答申してまいりました。しかし、これまでの答申は自主防災組織を対象としていることが多く一般都民を対象とする内容は少なかったように思います。

こうした中、平成27年5月に東京都知事から火災予防審議会に対して「地域特性等を踏まえた防火防災訓練のあり方」について諮問を受けました。これは広く一般都民を対象とした内容でありました。

そこで火災予防審議会では、一般都民に対しデプスインタビューやアンケート調査を実施・分析し、実地検証を行うことで防災に関する意識を明らかにしました。その上でライフステージ別、特に子育て世代に着目した防火防災訓練の推進方策やPDC A型防火防災訓練手引きを作成するなど、防火防災訓練の各種推進方策について提言を答申いたしました。

この答申が今後の東京都における防火防災訓練施策に反映され、首都東京の地域防災力の向上に寄与することを強く望むものであります。

おわりに、本審議会の答申にあたり、ご協力いただきました委員各位、関係各方面の方々に深く感謝申し上げます。

平成29年3月

火災予防審議会

地震対策部会

部会長 糸井川 栄一

地域特性等を踏まえた防火防災訓練のあり方

目 次

第 1 章	諮問と審議の概要	
第 1 節	諮問の内容	1
第 2 節	審議会の概要	3
第 3 節	審議の方針等	6
第 4 節	用語の定義	8
第 2 章	防火防災訓練の現状と課題の抽出	
第 1 節	防火防災訓練の現状	9
第 2 節	東京消防庁側から見た防火防災訓練の課題	19
第 3 節	都民側から見た防火防災訓練の課題の抽出	24
第 3 章	防火防災訓練に関するアンケートとその分析	
第 1 節	アンケートの実施	31
第 2 節	単純集計結果	51
第 3 節	ライフステージ別集計	68
第 4 節	参加有無別及び参加意向有無別の意識構造	91
第 5 節	クラスター分析を用いたセグメントの特徴の分析	116
第 6 節	アンケート分析結果による検討の方向性とターゲット	122
第 4 章	防火防災訓練の実地検証	
第 1 節	防火防災訓練の実地検証の目的	127
第 2 節	実地検証の結果及び得られた知見	129
第 3 節	実地検証から得られた知見のまとめ	147
第 5 章	効果的な防火防災訓練推進方策の検討	
第 1 節	施策の方向性に合わせた防火防災訓練推進方策	151
第 2 節	PDCA 型防火防災訓練実施の手引き	156
第 3 節	防火防災訓練データの共有	164
第 6 章	提言	
第 1 節	提言に際して	167
第 2 節	対象者に防火防災訓練を知ってもらうために	169
第 3 節	対象者に防火防災訓練に参加してもらうために	171
第 4 節	対象者に防火防災訓練を続けてもらうために	173
第 5 節	全般的事項	175
第 6 節	特に効果があり、すぐに推進すべき手法	178